

水道施設の分類	取水施設	貯水施設	○ 導水施設	○ 浄水施設	○ 送配水施設	計装設備
	その他 ( )					
技術区分	点検			維持 (運転、巡視、監視、保守、診断等)		
	○ 修繕 (補修、補強を含む)			○ 保全 (長寿命化、予防保全等)		
	その他 ( )					
キーワード	鋳鉄管、鋼管、A形・K形継手、フランジ継手、漏水補修、延命化、予防保全、緊急修繕、備蓄在庫、不断水施工					

**新技術名称** 漏水補修金具「継手プロテクター・直管プロテクター」  
**事業者名** コスモ工機株式会社

○ 新技術の概要

【概要】

漏水発生時の修繕や、予防保全の為に設置し管路の延命化を行う為の漏水補修金具シリーズに、漏水下の施工をアシストする「水抜きバルブ」(図1)を搭載しました。また、直管部用は本体の連結機能(図2)を有し、現場状況に合わせて補修範囲を延長可能としました。

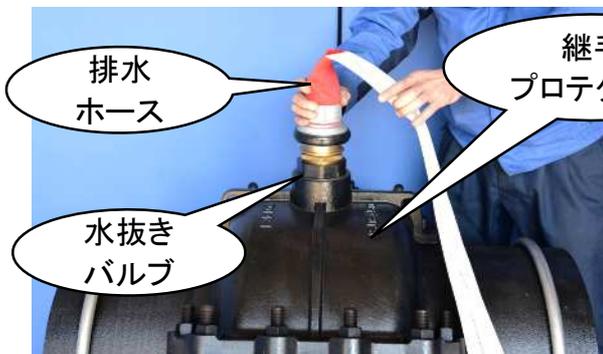


図1 水抜きバルブ

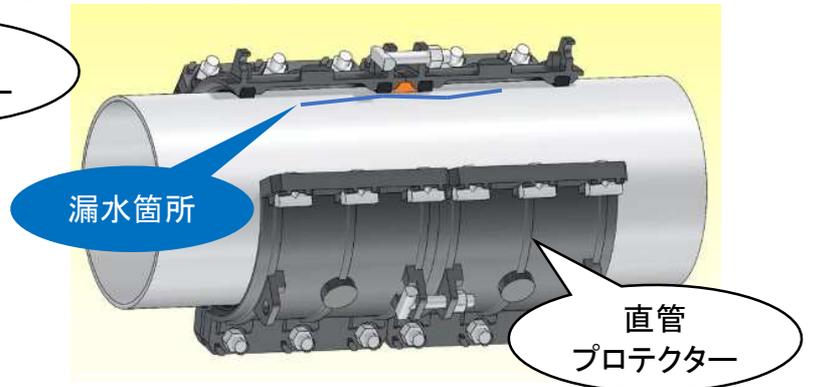
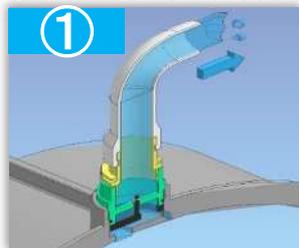


図2 本体連結取付

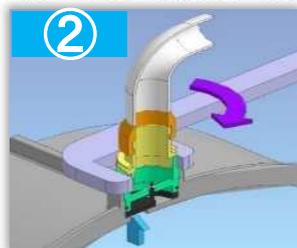
○ 新技術の特徴

【水抜きバルブの特徴】

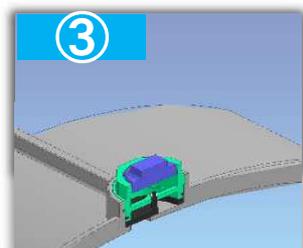
- 水抜きバルブにより施工時の水圧を開放でき、本体の締付けを容易にするとともに、水圧によるゴムのめくれを防止します。また本体締付け後に閉栓可能な為、不断水で安全に漏水補修が行えます。



① ホースから排水



② 水抜きバルブを締め止水



③ ホースを外しプラグを取付け、施工完了

【プロテクターシリーズの特徴】

	適用範囲	適用管種	ラインナップ	オプション
継手プロテクター	A形・K形 フランジ継手	鋳鉄管	φ75~φ700	水抜きバルブ(※)搭載
直管プロテクター	直管部	鋳鉄管 鋼管	φ200~φ700	連結取付可能 水抜きバルブ(※)搭載

※水抜きバルブは、φ450以上に適用します。

(様式10)

○ 特許関係情報

【特許出願中】

「継手プロテクター」  
特開2019-132406  
「直管プロテクター」  
特開2019-219001

受賞実績

なし

技術評価・成果確認等実績

なし

○ 導入事業者

2021年 東根市役所水道部 様	2024年 東京都水道局 様
2021年 山陽小野田市水道局 様	2024年 大阪市水道局 様
2021年 長崎市上下水道局 様	2024年 千葉県企業局 様
2024年 札幌市水道局 様	2024年 愛知中部水道企業団 様

○ 導入事業者からのコメント

【東根市役所水道部 様】

- ・従来製品より圧倒的に施工しやすいと感じた。
- ・経年劣化により既設管の管厚が摩耗してきている事が現状の課題として挙げられ、安価で管の補強が可能なプロテクターは理想的な製品と感じた。
- ・漏水が発生した場合に対応可能となるよう、在庫として採用したい。

【山陽小野田市水道局 様】

- ・取付スペースの関係上、材料L寸法の短い製品を求めていたところ、プロテクターを知り即採用に至った。

【長崎市上下水道局 様】

- ・水路を横断する水管橋（φ500鋼管）の両端保護コンクリート内の管支持材と曲管45°間の溶接部で漏水が発生し、従来品では有効幅が約500mmを必要とするが、保護コンクリートを取り除いた結果、曲管両端部の幅が300mmに限られていた為、「直管プロテクターφ500」を補修材料として選定した。
- ・直管プロテクターは漏水箇所に合わせて止水範囲を延長できることから、現場状況に応じた補修の可能性が考えられる。

○ その他（特記事項）

【使用例】 下記の目的に適しています。

- ・緊急修繕に備え、備蓄在庫として確保。
- ・老朽化した管路（継手部または直管部）へ取付け、管路の延命化。

【注意点】

- ・継手プロテクターの適用範囲は、各継手の直管部となります。
- ・施工スペース、漏水状況によっては対応できない場合があります。

【その他】

- ・製品パンフレット <https://www.cosmo-koki.co.jp/cms/books/catalog/repair/repair.pdf>

○ 新技術紹介サイト

<https://www.cosmo-koki.co.jp/>

○ 問い合わせ先

担当者氏名	名倉	担当部課名	営業部		
		所在地	東京都港区西新橋三丁目9-5		
電話	03-3435-8805	FAX	03-3435-8825	E-Mail	<a href="mailto:INagura@cosmo-koki.co.jp">INagura@cosmo-koki.co.jp</a>